

2018年7月27日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

ガートナーの「日本におけるクラウド IaaS のマジック・クアドラント」レポートで  
「特定市場指向型」クアドラントに位置付け

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、ガートナーの調査レポート「日本におけるクラウド IaaS のマジック・クアドラント」2018年版\*で「特定市場指向型」に位置付けられました。

\* ガートナー「日本におけるクラウド IaaS のマジック・クアドラント」、T. Mataga 著、2018年5月10日

「日本におけるクラウド IaaS のマジック・クアドラント」は、日本のクラウド (IaaS サービスとしてのインフラストラクチャ) 市場のプレーヤー間の力学を示すことで、ユーザー企業による日本市場でのクラウド IaaS の選定を支援するものです。各プレーヤーの実行能力とビジョンの完全性について、日本市場を「基本の確認」から新たなステージへ進める「チェンジ・リーダー」は誰か、という観点で評価し、併せてサービス自体を評価しています。

CTC は、2015年から基幹系システムに特化した IaaS「CUVICmc2」を提供しています。米 Virtustream 社の独自技術を活用してパフォーマンスに対する保証、高セキュリティ、実使用量の従量課金を実現したサービスです。今回、CUVICmc2 の提供におけるビジョンの完全性と実行能力が評価され、日本におけるクラウド IaaS の主要なプロバイダの一つとして評価されました。

今後も、基幹系システムのクラウド化を推進することでシステム維持コストを削減し、お客様企業のビジネスの創出に貢献していきます。

#### 免責条項

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティングまたはその他の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部

TEL:03-6203-4100/E-mail:[press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)